

鳩山幼稚園だより



ピジョっこ

いっぱいあそんで いっぱいまんで みんな なかよし はとやまようちえん 園長 岡部玲子 NO10 令和7年冬休み号

22日の冬至が過ぎ、少しずつ昼間の時間が伸びてくることを思うとほっとした思いになります。2学期の大きな行事が無事終了し、もうすぐ2025年も終わります。

思い出せば、2学期が始まってもとてつもなく厳しい残暑が続きました。そんな中での運動会練習でしたが、子供たち一人一人よくがんばりました。2学期はその後長いスパンでの製作や練習が必要な「お店屋さんごっこ」「お楽しみ発表会」と続きました。子供たちの大きな成長を感じた2学期でした。特に年長は行事の中心となってかわらなくてはならず、大変な面もあったかと思いますが、小学校への準備として主体性が大きく伸びていった2学期だったのではないのでしょうか。下の学年の子供たちも様々な自立が見られ、集団での生活を楽しんでいました。



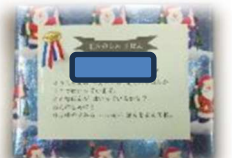
晴れた冬の日

はん登棒にスイスイ登るにじ組のみんな

今年新しい絵本で『おたのしみえほん』

読書教育の一環として、子供たちに新しい本との出会いや、包み紙を開けるとどんな本が入っているかの“わくわく感”を味わわせたくて、2年前から2学期の終業式に『おたのしみえほん』の取り組みを始めました。昨年までは職員が自宅にある幼児向けの絵本を持ち寄って、子供たち一人一人の顔を思い浮かべ『どの本なら興味を持ってくれるか』や『こういう本も読んでもらいたい』などを考えて選んでいました。今年鳩山幼稚園の読書活動に対して、町から図書費の予算措置が行われたことや、公立の学校の活動を支援してくれている「教育公務員弘済会」からの助成金を活用し、新しい絵本を購入できました。これらによって子供たちへの絵本の選定の幅が広がりました。まだ誰も開いてない新しい本の1ページを開く子供の姿を想像し、教師も本を包みながら思わずワクワクしてしまいました。子供たちが、さらに絵本に親しんでくれると嬉しいです。

ところで、(以下、13日の発表会での隙間時間にちょっとお話した、あくまで園長の主観ですが)絵本にはとにかく楽しいエンターテインメント的なもの(例えば、発表会でひよこ組がやった『おどります』)、楽しくて笑える中にも何かメッセージ的なものが込められているもの(例えば、大人気『パンどろぼう』シリーズ)、絵本とはいえメッセージ性の強いもの(ちょっと大人向け?...町立図書館の団体貸し出しの50冊には何冊かあります。)などがあるかと思えます。さて、今回購入した絵本。みなさんのところにはどんな絵本が届くでしょう。おたのしみに!



おたのしみえほん

【12月のピジョっこフォト】

お楽しみ発表会 12月13日(土)



たくさんのお客様



もも・さくら組・歌



劇



劇・フィナーレ



にじ・歌

もも組 年末のお掃除
すでに小学校に繋がっていますね。



ホールいっぱいのお客様がコロナ禍前を彷彿とさせるようでした。

今年はインフルエンザなどで、なかなか子供たちが揃わない中での練習でした。最終的に全員揃ったのが当日でした。それでもセリフもしっかり覚えていて、鳩山幼稚園の子供たちの“底力”を見せてくれました。また、出し物のメインである劇では、学年の人数があまりにアンバランスで、どのお話でどのようなキャストにしたらよいか、大変な悩みどころでした。しかし、そのアンバランスをむしろ逆手に取るような劇の構成となりました。そこには、表には現れないところで何度も試行錯誤し、子供たちを輝かせるためには妥協しない教師陣の“底力”もありました。

子供たちにも教師陣にも「ブラボー！」です。



全員の歌・Hello

幼(鳩山)・保(ひばり)・中(鳩山)ふれあい体験(中学校家庭科授業) 12月18日(木)



みんなでじゃんけん列車



ゲーム屋さん



園庭での遊び



インフルエンザで延期になっていたふれあい体験がやっとできました。中学生は夏休みから準備していたそうです。いろいろなゲームを用意して、幼児の視線になって楽しませてくれました。

次回の交流は1月29日(木)です。



【幼稚園でできる ESD 2025】

ピジョっこみんなのファーム

ジャガイモ掘り(秋ジャガ) 12月9日(火) < 鳩山幼稚園の探究的活動 >



みんなで掘ります。葉は既ありません



掘れました!でも…



収穫量少ない!

残暑が厳しすぎて植え付けが遅くなり、さらに霜が降るのが早かったため生育期間が2ヶ月位しかなく、大変な不作でした。それでも子供たちは喜んで掘っていました。

小さくてさらに量も少なかったのですが、お家の人から「美味しかったです!」の言葉が聞かれると嬉しいですね。

餅つき大会 12月17日(水) 鏡もち作り



さすがにじ組



もも組も挑戦



鏡もちを作ろう



できました!

今年も餅つき大会を実施することができました。年少組は全くの初めて、杵や臼も見たことがない子もいたのではないのでしょうか。今ではこんな餅つきは、何かのイベントでもない限りやることはないと思います。鳩山幼稚園ならではの体験です。鏡もちはぜひご家庭で飾ってお正月を祝ってください。

種類が違う? グリンピース? の定植 12月17日(水) 冬を越して収穫は5月頃かと。(スナップエンドウだった場合)



さすがにじ組

あれ?! 葉っぱの大きさが違う!



定植

上手に植えられたね。



終了



カラスや寒さから守ります。

昨年の11月から幼稚園で育てたグリンピースの種と、買ってきた「グリンピース」と書かれた種が芽を出し、本葉が成長してきたら、**なんと!** 葉っぱの大きさが違ってました。幼稚園自家製の種から育った葉っぱは大きくて、買った「グリンピース」と書かれた種から育った葉っぱは、普通の「スナップエンドウ」のような感じがします。???

エリアにお礼に行ってきました 12月19日(金)



ありがとうございました



みんなで一緒に

体験米試食 12月23日(火)



玄米と白米



美味しい!

みんなおかわり

10月、エリアで、幼稚園で採れたサツマイモとカボチャを使ったカップケーキを作りました。楽しい企画をしてくれたエリアの小澤さんにみんなの似顔絵を貼ったお礼の「寄せ描き」渡してきました。

幼稚園で育てた発泡スチロール米と亀井の田んぼで育てたお米を食べ比べました。園のお米はみんなで一生懸命「粃摺り(粃をとること)」をして玄米にしました。昨年の大豆体験で作ったお味噌をつけて食べました。

* * 2学期の栽培活動についての感想をお聞かせください * *

【ちょっとほっこりうれしい話】



「お楽しみ発表会」の練習も佳境に入り、職員も少し“お疲れ”気味?だった12月某日、7月にプランターで作ったジャガイモを持ってきてくれた、小学校2年生のM君が、お母さんと一緒に幼稚園に寄ってくれました。小さなチョコレート菓子をみんなに一つずつ渡してくれました。ありがとう! チョコレートもおいしかったけど、何よりもその気持ちがうれしいよ。という思いで“パクッ”といただきました。

そういえば、11月3日の『はとやま祭り』で行われた『言ってんべえ 聞いてんべえ大会』ではM君の6年生のお兄ちゃんが出場し、意見発表をしていたことを思い出しました。今回の『言ってんべえ 聞いてんべえ大会』には、私(園長)が鳩山幼稚園でお世話になってからの卒園生が、4人も出場し意見を述べていました。

夏休みの卒園生による『こどもボランティア』もそうですが、何かの折に幼稚園を思い出してくれ、何かをしてあげたいと思う気持ちや、小学校でも頑張っている姿に、幼稚園での全てを含めた“学び”が、小学校に行っても繋がっているようで、何やらほっこりとうれしい気持ちになりました。